

履修証明プログラム

図書館経営管理コース

働きながらスキルアップしませんか？

— 図書館経営の最新知識・実践力が身につきます —

図書館はこれまでの機能が見直され、新たな役割への社会的期待が高まっています。また、地方自治体経営において New Public Management (NPM) の視点が重視され、公共図書館等においても NPM の手法が導入され、市民、地方自治体、企業、NPO の連携による「新しい公共経営」の展開もおこなわれつつあります。このような状況の中で、新しい公共経営を理解し、高い経営管理能力を持った図書館経営管理担当者が求められています。司書としてのキャリアアップや図書館情報分野の知見の拡充を目指す図書館員や社会人の方々に、将来必要とされる図書館経営に関する実践的知識を学ぶ機会を提供します。

図書館情報学分野の第一線の研究者、中央省庁や公共図書館からの招聘講師など、一流講師陣が図書館現場のニーズに対応した授業を展開します。

コース概要

対象

- ① 公共図書館の館長、管理職、または将来的にこれらに従事することを希望する職員
- ② 行政、NPO 関係者、研究者、出版・流通企業関係者など、図書館の経営管理を学びたい方

受講資格

司書資格を有し、図書館に関わる3年以上の実務経験をお持ちの方

特色

■ 筑波大学東京キャンパス(文京区)において、平日夜間に15名前後の少人数による講義やディスカッション等による授業を開講します。

■ 2年以内に全5科目を修了した方には、筑波大学長名の「履修証明書」を授与します。

受講料

裏面参照

平成28年度
受講申請期間

平成28年2月1日(月)～26日(金)(必着)

※平成28年度に受講するすべての科目をこの期間に申請してください。

本コースは学校教育法に基づく「履修証明制度」として、社会人等の多様なニーズに応じた体系的教育、学習機会の提供の促進を目的としています。

厚生労働大臣から、教育訓練給付制度の対象として指定を受けている講座です。

詳細は
こちら<http://www.slis.tsukuba.ac.jp/grad/education/LM/> ▶▶▶

平成28年度 スケジュール・概要・受講料

*はオーガナイザー

授業時間 平日夜間 18:20~19:35, 19:45~21:00

| 科目 | 科目概要 | 授業期間 | 受講料 |
|-------------------------------|--|-------------------------------|----------|
| 図書館サービス論 吉田右子* | 公共図書館における課題解決、多文化・障害者、児童などの様々な展開について、それぞれのサービスの意義とその具体的課題について論じる。 | 4月11日 ~8月8日 (月曜・全15回) | 38,625 円 |
| 公共経営論 歳森敦* | 我が国の自治体経営の概要と動向等を踏まえ、政策評価、指定管理者、PFI、市場化テスト、公会計改革などの取組みから、図書館事業と関連がある最近の話題を紹介し、それについて議論を行う。 | 7月8日 ~8月5日 (金曜・全5回) | 12,875 円 |
| デジタルコンテンツ論 宇陀利彦* | ICTの発達を背景に図書館サービスのデジタルコンテンツ化、地域資料の保存、著作権に関する近年の話題、Web サービスシステムのセキュリティ、住民の図書館利用・情報行動の変容等について論じる。 | 10月3日 ~2月13日 (月曜・全15回) | 38,625 円 |
| ライブラリー・ガバナンス論 小泉乃乃* | 政府部門における組織体コントロールの問題であるパブリック・ガバナンスは、市場経済及び市民社会を含めた三つのセクター間に相互作用するプロセスあるいはシステムと言える。つまり、ガバナンスの改革には、政府経営のみならず、市場経済のあり方及び市民社会の果たす役割も変更することが求められている。図書館におけるガバナンス改革は、このような枠組みにおいてどのように展開されるものか、またそこで生じる種々の経営問題の具体的解決の方法を考える。 | 10月7日 ~12月16日 (金曜・全10回) | 25,750 円 |
| 教育文化政策論 歳森敦* | 公共図書館サービスを中心とする関連諸活動に関して、教育文化政策という観点から国政・地方行政の政策経験者による制度、政策、財政、意思決定・実現の過程等についての話題提供を行い、これにもとづき議論する。 | 1月13日 ~2月10日 (金曜・全5回) | 12,875 円 |

大学院博士前期課程 図書館情報学キャリアアッププログラム

働きながら「修士(図書館情報学)」の学位取得を目指す社会人を対象に実施するプログラムです。図書館、文書館、企業等の情報提供部門の現職者に特化した科目を開講することにより、キャリアアップの機会の提供と学位取得の双方を目的とします。授業は夜間(18:20~21:00)と土曜日に東京キャンパス(文京区)で行います。入学試験を8月・2月に実施します。(詳細は、<http://www.slis.tsukuba.ac.jp/grad/education/cup.html>)

※厚生労働大臣から、教育訓練給付制度の対象として指定を受けている講座です。

会場 筑波大学 東京キャンパス文京校舎 3階321教室


〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1
 東京メトロ丸の内線 茗荷谷駅下車 徒歩2分

問い合わせ先：

〒305-8550 茨城県つくば市春日1-2
 筑波大学図書館情報エリア支援室 大学院学務
 TEL:029-859-1053 FAX:029-859-1162
 メールアドレス daigakuin-k@ml.cc.tsukuba.ac.jp